

26 グループ

講演をうけての感想	苫小牧市の現状はどうか	孤立を防ぐために現在実践していること	孤立を防ぐための課題は何か	課題を解決していくための方策	「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか
<p>介護保険 ・申請をしても、その後契約の手続きがつかないものになっている。 (各事業者ごとに必要) 手続きの簡略化はできないだろうか…。</p> <p>市内の高齢者の方の見守り(施設のボランティアを含め)が必要だし、認知症の方との関わり、包括支援センターとの連携をしていくことが大切。自己判断が、一番危険だと感じる。</p> <p>・何でも、お金で解決すると思っている。(VTRでのますなの会などは) 周囲のますなで、解決できることがあると思う。</p> <p>・常に市職員の方と話をしている。独居高齢者が増える中で、孤独死を防いでいきたい。</p> <p>・ひとごとではない問題。言葉のために役に立つことが希望になっている。押し付けは、よくない。</p>	<p>・救急キットを配布した時に本人が倒れた時には活用できないのでは。対象は、高収入の1人暮らしの方だが、展されることも多かった。</p> <p>・認知症の方を発見した時に、包括支援センターの方に連絡するが、関わり方が難しい。嫌な思いをすると、本人の気持ちに残ってしまう。</p> <p>・認知症の親を、どのようにに病院に受診させるか考えていたが、ちょうど初期支援チームに関わってもらえて、受診できた。</p> <p>・施設に入所したら身体機能も維持がでけない。散歩などをさせてもらえない。→ボランティアの活用はできないか。</p> <p>・人間性の希薄化が目立つ。ふれあいサロンが必要だと思う。</p> <p>・民生委員の方の力も大切。隣近所の付き合い、地域のかげが大きい。→いまいち体操などの参加促しをしている。</p>	<p>・いまいち体操などの地域で取り組んでいることの促しを参加。</p> <p>・新聞受けの設置</p> <p>・社協でのセワルト配達との連携</p> <p>・民生委員の方の巡回巡回</p>	<p>・安否かには、何かあれば民生委員に連絡がくる。(市から連絡がくるにも関わらず)</p>	<p>・民生委員の方の巡回時「該当者の方の様子、ご家族の方の連絡先の把握する。(情報把握は、つまあい程度のもの)</p>	<p>「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか</p>